

医師の負担軽減に関する 取り組みについて

当院においては、医師の負担の軽減に資することを目的とする計画を策定し、これに基づき下記の取り組みを実施しております。

◇医師と他職種における役割分担

- ・ 薬剤師 : 薬剤選択、投与量、投与方法、投与期間等、積極的な処方
の提案、病棟・外来・手術室の常備薬の管理
- ・ 看護師 : 訓練を受けた者による抗がん剤投与ルートの穿刺・中心静
脈埋め込みポートからの採血
- ・ 臨床検査技師 : 超音波検査の実施、病理医の切り出し作業補助、検体検査
容器の作成・採血管の準備
- ・ 臨床工学技士 : 麻酔器、人工呼吸器、輸液ポンプ、シリンジポンプ等の管理、
ダヴィンチ手術のシステムセットアップ
- ・ リハビリ : 身体機能の報告・調査

◇医師事務作業補助者による外来診療補助、診断書作成補助やデータ入力・整理、
有害事象報告の翻訳等

◇職員に対する周知

院内掲示により周知する体制とする

独立行政法人

国立病院機構四国がんセンター

院長 山下 素弘